

年度	期	氏名:	面談実施日
		講師氏名:	

評価項目	定義	内容	ガイドライン	自己評価ランク	自己コメント (5, 1の場合、特記すべき行動を記入)	講師コメント	講師評価ランク
前に踏み出す力	主体性	物事に進んで取り組む力	指示を待つのではなく、自らやるべきことを見つけて積極的に取り組む。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	働きかけ力	他人に働きかけ巻き込む力	「やろうじゃないか」と呼びかけ、目的に向かって周囲の人々を動かす。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	実行力	目的を設定し確実に行動する力	言われたことをやるだけでなく自ら目標を設定し、失敗を恐れず行動に移し、粘り強く取り組む。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	前に踏み出す力 小計						
考えぬく力	課題発見力	現状を分析し目的や課題を明らかにする力	目標に向かって、自ら「ここに問題があり、解決が必要だ」と提案する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	計画力	課題の解決に向けたプロセスを明らかにし準備する力	課題の解決に向けた複数のプロセスを明確にし、「その中で最善のものは何か」を検討し、準備する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	創造力	新しい価値を生み出す力	既存の発想にとらわれず、課題に対して新しい解決方法を考える。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	考えぬく力 小計						
チームで働く力	発信力	自分の意見をわかりやすく伝える力	自分の意見をわかりやすく整理した上で、相手に理解してもらえるように的確に伝える。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	傾聴力	相手の意見を丁寧に聴く力	相手の話しやすい環境を作り、適切なタイミングで質問するなど相手の意見を引き出す。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	柔軟性	意見の違いや立場を理解する力	自分のルールややり方に固執するのではなく、相手の意見や立場を尊重し理解する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	状況把握力	自分と周囲の人々や物事との関係性を理解する力	チームで仕事をするとき、自分がどのような役割を果たすべきかを理解する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	規律性	社会のルールや人との約束を守る力	状況に応じて、社会のルールに則って自らの発言や行動を適切に律する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	ストレスコントロール力	ストレスの発生源に対応する力	ストレスを感じるがあっても、成長の機会だとポジティブに捉えて肩の力を抜いて対応する。	5 4 3 2 1			5 4 3 2 1
	チームで働く力 小計						

1. 「自己評価ランク」、「自己コメント」は、期末に本人が記入する。「自己コメント」は、「自己評価ランク」で5もしくは1と評価した場合のみ、特記すべき行動を記入する。
 2. 評価ランクと考課基準 5: 期待される能力・行動の発揮度が抜群であり、模範となる(発揮度100%) 4: 期待される能力・行動がほとんど申し分なく発揮されていた(発揮度90%程度)
 3: 期待される能力・行動がおおむね発揮されていて問題がなかった(発揮度60~70%) 2: 期待される能力・行動が部分的にしか発揮されず、やや問題があった(発揮度40%程度)
 1: 期待される能力・行動が全く発揮されず大いに問題があった(発揮度0%)
 3. 「講師コメント」は、期末面接までに講師が記入する。